

リサイクル用破碎機で国内トップ

クラスの評価

TOP INTERVIEW



新居浜鐵工所 代表取締役社長

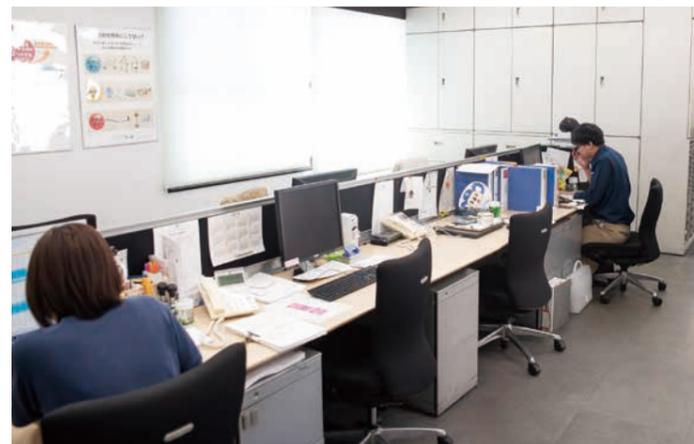
もりざね けんすけ
森實 建介

profile

昭和44年5月生まれ。49歳。
大学卒業後、商社の海外事業部にて上海駐在員などとして約4年勤務後、退職してアメリカに留学。2年後に電気機器メーカーに就職し、翌年に新居浜鐵工所へ転職。平成19年から代表取締役社長。趣味は国内外を問わず旅行。座右の銘は「人生は願ったとおりになる」。

Q 自社の魅力は何ですか？

リサイクルなどに使われる破碎機（シュレッダー）のメーカーであり、特に騒音の少ない電動二軸破碎機としては、国内トップと評価されています。当社の電動二軸破碎機「ライオンシュレッダー」は、優れた破碎力や高いメンテナンス性があるうえ、騒音・振動・粉塵の発生が極めて少なく、コストパフォーマンスに優れます。全国400台以上の納入実績に加え、海外へも納入しており、また、テレビ番組や雑誌などで取り上げられることもしばしばあります。当社では、破碎機そのものの設計・製造のみならず、プラント全体の設計を任されることがあります。さまざまな地域・規模の事業に携われる点も魅力です。



破碎機事業部のオフィス。建物は50年ほど経つそうだが、社長の「社員さんが働きやすい環境にしたい」との考えから清潔に保たれている。

Q 将来の事業ビジョンは？

破碎機を納入する処理施設は、社会から必要とされる一方、申請から完成まで多くの期間が必要になる場合が多いものです。その点から「波がある」と表現できるでしょう。そこで、下支えとして不動産・太陽光発電事業にも取り組んでいます。また、メーカーとしてやっていける技術と設備を有していますから、それらを使って機械加工事業も行っており、大手メーカーから信用され、長年取引していただいています。もちろん、破碎機メーカーとしての研鑽も重視しています。世界のトレンドを学ぶため欧州の展示会にも社員と訪問し、海外メーカーと提携するなどして、最先端の破碎機メーカーで有り続けたいと考えています。

Q やりがいを感じることは何ですか？

ひとつのことを最初から最後までできることです。そして、やり取りの相手は廃棄物処理会社だけでなく、自治体や研究施設など多種多様であること。中小企業の規模だからこそでしょう、大企業から当社へ転職してきた社員は、任される範囲が広いことを「仕事が面白い」と表現してくれます。会社としての程よいサイズが、やりがいに繋がっています。

求める人物像

自ら考え、判断し、形にしていきたい人
当社のリサイクル用破碎機は、メーカーとして0から10まで自社で行なっています。業務としては、お客様にあたる全国の自治体や民間企業のもとに向き、打ち合わせ、設計・設置をし、その後のメンテナンスまで一貫しています。また、機械加工事業では高品質なものづくりを継続しており、そのために基礎からプログラミングまで、仕事を通じて学べる環境があります。自分で考えて、学んで、やりとげたいと考える、真面目な方を歓迎します。

先輩社員の声

REAL VOICE

この仕事のここが好き！

破碎機事業部 [2018年入社]

横田 大貴



仕事を楽しく話そうに話す友人に紹介されて

実は、友人が先にこの会社へ就職しており、仕事を楽しいと聞いていました。そして入って数ヶ月、聞いていたとおり楽しいと感じています。これはきっと、人間関係が大きいのでしょう。まだ学んでいる段階ですが、上司や先輩は「挑戦してみなさい」といった雰囲気、成長を実感しながら経験を積んでいると感じます。いずれ上司のように、プラント全体を設計できるようになりたいです。

【優良企業ガイド 2020】TSR 企業コード：810006138

株式会社新居浜鐵工所

所在地 / 〒474-8502
愛知県大府市横根町惣作208番地
TEL / 0562-48-2255
URL / <http://www.niihama.co.jp/>
創業 / 昭和12年5月
設立 / 昭和14年3月
従業員数 / 46名
年商 / 14億6,319万円(平成29年9月期)

優良企業ガイドは P000 へ